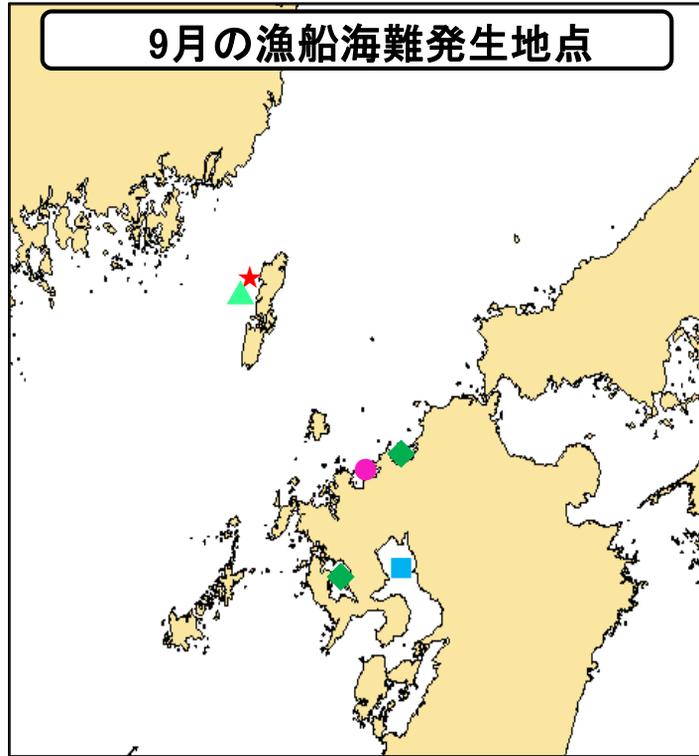


令和元年9月
七管内漁船海難 計6隻

令和元年9月累計83隻(前年70隻)
漁船海難発生件数が前年に比べ**13隻増加!!**

漁船海難隻数 (速報値)		
衝突	★	1
火災	●	1
運航不能 (機関故障)	■	1
運航不能 (有人漂流)	▲	1
運航不能 (無人漂流)	◆	2
合計 6 隻 (前年 10 隻)		

	県別内訳	
	9月	令和元年累計
山口県	0	11(7)
福岡県	2	17(12)
佐賀県	1	7(5)
長崎県	3	41(34)
大分県	0	7(12)
合計	6隻	83隻 (70隻) ()は昨年同日



県別内訳表は、各県に所在する海上保安部署の担当海域にて発生した海難の合計数を示しています。数値は速報値です。



曳航救助されるA丸

<事故事例(機関故障)>

A丸は、航行中に突然、機関冷却水高温警報が鳴り、オーバーヒートのため航行が出来なくなり、曳航救助されました。
その後の調査において、冷却水ポンプへと繋がるVベルトが破断し冷却水の循環が出来なくなり、オーバーヒートしたことが判明しました。

- ・ Vベルトは摩擦や経年劣化により、すり減ったり、ひび割れを起こします！
- ・ 見た目では交換のタイミングがわかり難いため、定期的に専門業者に点検してもらいましょう。



冬季にかけて
海難多発!!

見張りの励行
自動操舵装置の適切な使用を

期間
・漁船セーフティラー
10月1日～12月31日
・漁船安全操業推進月間
10月1日～10月31日



気を引き締めて
海難ゼロを目指そう!!